

名勝種差海岸の現状変更許可申請書記載例

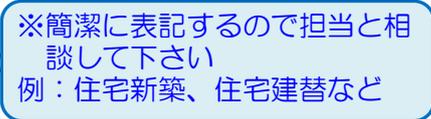
提出部数：申請書1部、添付書類1部

令和〇〇年△△月□□日

文化庁長官 殿

申請者 住所 青森県八戸市内丸一丁目1-1  
氏名 八戸 太郎 

※法人等の場合は名称及び代表者氏名

名勝種差海岸の現状変更(  )許可申請書

文化財保護法第125条第1項の規定による許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 史跡、名勝又は天然記念物の別及び名称

名勝 種差海岸 

2 指定年月日

昭和12年12月21日 

3 史跡、名勝又は天然記念物の所在地

青森県八戸市大字鮫町 地内 

4 所有者の氏名又は名称及び住所

八戸 太郎 青森県八戸市内丸一丁目1-1  


5 権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所

※民法に基づく所有者とは別の占有者がある場合のみ記入

6 管理団体がある場合は、その名称及び事務所の所在地

八戸市 青森県八戸市内丸一丁目1番1号 

7 管理責任者がある場合は、その氏名及び住所

※該当しないので記入不要

8 許可申請者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

八戸 太郎 青森県八戸市内丸一丁目1-1 

9 史跡、名勝又は天然記念物の現状変更又は保存に影響を及ぼす行為（以下「現状変更等」という。）を必要とする理由 ※担当と十分協議の上記入して下さい

例：家族構成の変化に伴い自己用住宅が必要となったため。

例：既存住宅は築80年と古く、生活様式の変化に合わせた建替えが必要となったため。

10 現状変更等の内容及び実施の方法

例：住宅新築工事（木造2階建、詳細は別紙添付資料参照）

例：既存住宅撤去（木造2階建）及び新築工事（木造2階建、詳細は別紙添付資料参照）

※工事名とその概要を簡潔に表記して下さい

11 現状変更等により生ずる物件の滅失若しくはき損又は景観の変化その他現状変更等が史跡、名勝又は天然記念物に及ぼす影響に関する事項 ※担当と十分協議の上記入して下さい

例：建物の高さや色など景観へ配慮しており、名勝への影響は軽微と思われる。

12 現状変更等の着手及び終了の予定時期

現状変更が許可された日～令和〇〇年△△月□□日

※着手時期が明確な場合はその月日を記入、終了時期は十分に余裕を持って下さい

13 現状変更等に係る地域の地番

青森県八戸市大字鮫町字〇〇〇

※今回申請する、現状変更を行いたい場所の地番を記入

14 現状変更等に係る工事その他の行為の施工者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地 ※業者が決まっていない場合は「未定」と記入

〇〇建設 代表△△ 青森県八戸市大字鮫町字□□

15 その他参考となるべき事項

建築基準法に基づく建築確認を申請済み。

※自然公園法、建築基準法、都市計画法、広告物条例、道路占用などのその他の申請があれば記入。また(4)の書類として写しを添付。

添付書類

- (1) 現状変更等の設計仕様書及び設計図
- (2) 現状変更等に係る地域及びこれに関連する地域の地番及び地ぼうを表示した実測図
- (3) 現状変更等に係る地域のキャビネ型写真
- (4) 現状変更等を必要とする理由を証するに足りる資料があるときは、その資料
- (5) 許可申請者が所有者以外のものであるときは、所有者の承諾書
- (6) 許可申請者が権原に基づく占有者以外のものであるときは、その占有者の承諾書

※左の口にレ点を記入。詳細は別紙「添付書類について」参照